

新潟県卓球連盟

卓球便

vol.49

平成29年8月31日

発行人／新潟県卓球連盟
印刷所／(有)フジプリント
(新潟市)

就任挨拶



新潟県卓球連盟
副会長
松尾 正行

この度、副会長に任命されました松尾です。平成二十八年四月二十三日の理事会の同意を得て会長より委嘱されました。変則的な人事でしたが私としては市卓の会長が承認されるまで保留にしてほしい旨を伝え、平成二十八年二月二十五日議員会の時は副会長の話はあったものの新潟市卓球連盟会長を正式に選出されると思う？平成二十八年四月一日の市卓代表者会議まで待つてほしいことを伝え県会長、理事長にお願いしておりました。

当初、新潟市卓球連盟会長が新潟

県卓球連盟副会長になる話はなく色々考えた末、市卓会長を内諾したとたんに県卓副会長の重責も必然的に進められ正直びっくりしました。ご存知のかたもいると思います

が、私は白根支部出身で平成十七年の政令指定都市で新潟市卓球連盟と活動を共に進め、今日に至っております。

県との関わりは、白根支部時代二十年間、新潟市合併の十年間のときに県総会出席ぐらいのレベルで経験不足、力不足は否めない事実であります。こんな私に何が出来るのか考えました。まずは県の事業や活動をサポートし、一步一步前進できる体制作りを進めたいと思っています。私の目標は新潟県が卓球王国と言われるために努力していきたいということです。

そのために、

- ① 新潟県卓と新潟市卓とのパイプ役として、県レベルの大会を初め北信越、日卓協、国際等々の多岐にわたり大会要請や依頼、勧誘には県卓とコミュニケーションをとり市卓に反映していきたいと思っています。
- ② どんな大会にも対応できる様、運営、審判員増員を図り各支部の状況を鑑み卓球する為の環境作りに努力していきたい。
- ③ ふるさとに腰を下ろし日本のトップ及び世界に羽ばたく選手が出てほしいと夢見ています。その為には強豪チームへの遠征、招致等々が出来、予算作りと環境作りを進めたいと思っています。
- ④ 生涯卓球を進め、幅広い層の卓球愛好者の普及にも力を注ぎたい。
- ⑤ 強化選手、ジュニア強化選手、高校、中学のサポート指導者育成にもアイデアを出し合い進めたいものです。

最後に、学びながら頑張っていこうと思っていますのでよろしくお願いいたします。

原点回帰

ノングルー時代こそ元祖・高弾性高摩擦ラバー

MARK V へ帰る

 <http://www.yasaka-jp.com>



新副会長としてご挨拶



新潟県卓球連盟
副会長
小野 衛

盛夏の候 皆様方におかれましてはますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

この度、新年度から副会長を拝命致しました。初めてのことで大変戸惑っております。まずは自己紹介を致します。私は一九五六年生まれで、十月に満六十一才になります。生まれも育ちも新潟田市です、卓球との関りは中学生から卓球を始め、今日に至っています。選手としては芳しい成績は収めておりません。ただ、卓球は私の人生其の物です。社会人としての選手生活を富山県で過ごしていたとき今の妻と知り合い、結婚。新潟田に戻って今の会社勤務も卓球を通じて関係者と良好な関係を築かせて頂いております。従って、卓球が私を育てた、と言っても過言ではありません。今後はその卓球に対し

て、少しでも恩返しをしなければと考えております。

さて、私は同連盟の新潟田支部長も兼務しており、地域の強化と底辺の拡大を当面の課題にしております。選手強化は低学年からの取り組みとして今は成果が出ていると思っています。今後は更に今以上の成績



が残せる環境作りには後押しが出来ればと考えています。オリンピック効果により卓球人気が上がり底辺の拡大はお陰様で良い方向になっていきます。テレビ放映の影響には本当にすごいなと改めて感心しています。

また、今後の取組みとしては、指導者の養成と、選手が学生競技後の社会人として、更に上を目指す

せる競技選手として継続出来るように、環境整備が必要と考えています。最終的には「卓球上手」だけではなく、立派な社会人として社会に貢献が出来る「人創り」を課題として取り組む所存です。皆様方からのご支援をお願い致します。結びに、まだ駆け出しで経験もない状況です。諸先輩、連盟役員各位様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます、ご挨拶と致します。





BUTTERFLY

卓球で夢をかなえる
バタフライとかなえる

株式会社タマス 0120-600-731
butterfly.co.jp

水谷隼

バタフライ
アドバンスシリーズスタッフ



二〇一七 日本・中国・韓国 大学卓球交流戦を終えて



大学委員会
委員長

牛山 幸彦

学連理事・中央大学、牛山幸彦女子監督（日学連副理事長・新潟大学）、内田雄太朗主務（日学連幹事長・早稲田大学）、渡辺玲史会計（日学連会計・國學院大学）をスタッフとして本交流戦に臨みました。男子選手は、弓取眞貴（中央大学）、大西尚弥（関西学院大学）、田添響（専修大学）、吉田大輔（中央大学）、中ノ

本交流戦は昨年度まで日本と韓国の二カ国で行ってきたが、過去二回新潟で開催しましたが今年度から、渋谷五郎前日学連副会長の提案により、日本選抜チーム、韓国選抜チーム、北信越学連選抜チームに中国チームを加えて三カ国・男女それぞれ四チームで開催することになりました。これは一昨年度、新潟で開催した日韓戦の際に渋谷前副会長が団長として参加し、その際の様子をご覧になって発案されたことによります。また、昨年度の交流戦において韓国選手団役員と相談した結果、例年とは異なる六月の開催と言うことになり、十六日（金）～二十日（火）という日程で新潟市の東総合スポーツセンターにおいて行われました。日学連チームは勝英雄日学連副会長を団長とし、鈴木一雄男子監督（日



瀬聡汰（愛知工業大学）、南谷将成（日本大学）、女子選手は、徳永美子（早稲田大学）、山本笙子（中央大学）、枝松亜美（専修大学）、阿部愛莉（早稲田大学）、打浪優（神戸松蔭女子学院大学）、林めぐみ（東京富士大学）というチームでした。一方北信越学連選抜チームは、田中環北信越学連副会長を団長とし、吉田拓人男子監督（北信越学連理事・富山大学）、上島慶女子監督（北信越学連理事・新潟工科大学）、多村祐紀主務（北信越学連幹事長・金沢大学）をスタッフとして、男子選手は齋藤駿介（新潟産業大学）、安齋正樹（新潟大学）、板花侑耶（新潟大学）、松郷大樹（新潟大学）、下山恵史（北陸大学）、大平健登（新潟大学）、女子選手は浅野美慧（金城大学）、石山美帆（金城大学）、武田絵美里（金城大学）、工藤彩（金城大学）、大庭綾香（新潟大学）、長谷川未佳（新潟大学）というメンバーでした。

本交流戦の目的は国際交流と各国の選手の競技力向上にあり、新潟開催の意義は北信越学連のレベルアップ、国際大会運営を学生が身につける事と共に地元ジュニア選手をはじめとする卓球愛好者にハイレベルの試合を観戦してもらうことでした。国際交流と北信越学連の活動については目的を達成することが出来ましたが、日程的に地元中学生が定期試



験であり、高校生は北信越大会が同日程で開催されていたこともあってジュニア選手が観戦できないという残念な状況でした。しかしながら交流戦そのものは新潟市卓球連盟の松尾会長をはじめとして和田事務局長、加藤事業部長、審判員各位、新潟大学教育学部国際交流委員会の大なるご協力の下、成功裏に終了させることが出来ました。

最後になりますが、本交流戦を開催するに当たり多大なる支援を賜りました日本卓球株式会社様をはじめとする新潟県卓球連盟、新潟市卓球連盟関係者の皆様に感謝申し上げます。

平成29年度北信越高等学校体育大会卓球競技会 第57回北信越高等学校対抗卓球選手権大会

●平成29年6月16日(金)～18日(日) ●新潟市亀田総合体育館



新潟県高体連
卓球専門委員長
松本 滋

平成二十九年度北信越高等学校体育大会、第五十七回北信越高等学校対抗卓球選手権大会が新潟市亀田総合体育館で開催された。開会式では連続四十年出場男子福井商業高等学校(福井)、通算四十回出場男子松商学園高等学校(長野)、連続十年出場女子新潟産業大学附属高等学校(新潟)他二校の表彰が行われた。

学校対抗の部男子は四年連続で遊学館高等学校(石川)と松商学園高等学校(長野)の決勝になり、遊学館高等学校は連続



十七回目の優勝を果たした。新潟県は開志国際高等学校が優勝した遊学館に二回戦で当たり、石山(開志国際)が五十嵐(石川・遊学館)に三十一で勝ち会場を大いに沸かせたがその一点にとどまった。他に新潟産大附が二回戦、新潟県央工業、新潟青陵は初戦敗退であった。女子の決勝は福井商業高等学校(福井)と松商学園高等学校(長野)の対戦となった。前半一・二番は互いに取り合い

一。三番ダブルスもゲームカウントー一での三ゲーム目を福井商業ペアがとり、続く第四ゲームもとつた。そして四番も福井商業がとり三十一での優勝となった。平成二十六年度以来の優勝である。新潟県は北越高等学校が準優勝の松商学園高等学校に準決



勝で一番二番ともフルゲームの末に落とし〇二で迎えたダブルスを伊藤・児玉組が三〇でとり、四番児玉も三〇でとつたが惜しくも二一三で敗退した。しかし立派な三位入賞を果たした。他に新潟産大附、開志国際、新潟青陵は初戦敗退であった。

男子ダブルスは森廣・中村組(福井・福井商業)と出雲・五十嵐組(石川・遊学館)の対戦となった。第一ゲームを十二・十で森廣・中村組がとり、第二ゲームは十一・二で連取。このまま終わるのかと思わせたが第三ゲームを五十一、第四ゲームを八十一と取り返し、やはり遊学館



VICTAS V>15
The innovator of the future

V>15 Extra

THE CONCEPT IS
POWER AND SPIN.

類いまれなる **総合力**

V>15 エキストラ

020461 6,000円+税

Style ハイエナジーテンション裏ソフト
Thickness MAX / 2.0
Color レッド/ブラック
Made in Germany

47.5±3 Handover



強しの印象を与えた。しかし第五ゲーム目は十一―六で森廣・中村組がとり返し嬉しい初優勝となった。新潟県は櫻井・王組（新潟産大附）と中澤・石本組（開志国際）が三回戦ベスト八まで進んで健闘した。女子ダブルス決勝は千葉・出雲組（石川・遊学館）と南口・大南（福井・福井商業）と、男子と同じ学校同士の対戦となった。試合は三―〇で千葉・出雲組がストレート勝ちであった。新潟県は謝・横内組（開志国際）、伊藤・児玉組（北越）、相馬・佐藤組（新潟産大附）がそれぞれ二回戦まで進んだのが最高であった。

男子シングルスは出雲（石川・遊学館）対五十嵐（石川・遊学館）の決勝であった。この決勝の対戦は三年連続であり、出雲は三年連続優勝の

偉業を成し遂げた。三位には地元新潟の石山（新潟・開志国際）と王（新潟・新潟産大附）が入り大会を盛り上げた。石山（新潟・開志国際）〇―三出雲（石川・遊学館）、王（新潟・新潟産大附）〇―三五十嵐（石川・遊学館）のスコアだったが堂々の三位入賞であった。女子シングルスは



出雲（石川・遊学館）と謝（新潟・開志国際）の対戦となった。試合は三―〇で出雲の優勝であった。三位には千葉（石川・遊学館）と平川（石川・遊学館）が入った。準決勝はともに長い試合であった。千葉対謝は二ゲームとられてからの三ゲーム連取の大激戦で謝が勝利、平川対出雲は第一ゲームをジュースで出雲、第二ゲームも出雲がとり、第三ゲームを平川が第四ゲームもジュースで平川が取る大接戦で第五ゲームを十一―六で出雲が取る激戦であった。また、相馬（新潟産大附）と伊藤（北越）はともに三回戦ベスト十六まで進んだ。

大会が長くなり終了時間が遅くなってしまいました。衷心よりお詫び申し上げます。そして最後に、今大会を無事に終わることができましたのは新潟地区をはじめとした役員、監督の先生方ならびに、地元学生、社会人の審判員の方々、皆様方のご協力のおかげであり、たいへんに感謝申し上げます。とともに、補助員として朝早くから夜に至るまで熱心に仕事をこなしてくれた地元新潟市の高校生たちの協力のおかげで



もあります。彼らに大きな大きな感謝を捧げます。また大会全体におきまして各県専門委員長をはじめ各県卓球連盟・協会他関係各位より多大なるご支援ご協力を賜りましたことに謹んで御礼・感謝申し上げます。大会報告とさせていただきます。



〈男子シングルス〉

片桐 令輝(新潟青陵)	3-0	丸山 海翔(福井福井商業)
	0-3	出雲 卓斗(石川遊学館)
任 傑豪(開志国際)	2-3	浅利 良維(石川遊学館)
内藤 友成(新潟産大附)	0-3	寺下 拓海(福井福井商業)
石本 光(開志国際)	1-3	村上 達哉(長野松商学園)
石山 慎(開志国際)	3-0	加埜 智也(富山高岡龍谷)
	3-0	畑 直希(石川遊学館)
	3-0	森廣 玄羽(福井福井商業)
	3-1	赤尾祐生朗(富山富山商業)
	0-3	出雲 卓斗(石川遊学館)
中澤 英輝(開志国際)	1-3	清野 晃大(石川遊学館)
武藤 大和(新潟産大附)	2-3	近藤 怜央(長野松商学園)
倉繁 崇仁(上 越)	0-3	中村 厳文(福井福井商業)
王 景浩(新潟産大附)	3-1	大野 聖弥(石川遊学館)
	3-1	村松 凜音(長野長野工業)
	3-2	中村 厳文(福井福井商業)
	3-1	土橋 拓実(富山高岡龍谷)
	0-3	五十嵐史弥(石川遊学館)
小唄 周平(新潟産大附)	L-W	土橋 拓実(富山高岡龍谷)
新保 雄也(柏 崎)	1-3	鎌倉 将輝(長野長野商業)
櫻井 元春(新潟産大附)	1-3	丸子 未央(福井福井商業)
佐藤 琉成(糸魚川白嶺)	0-3	林 大雅(長野松商学園)
片桐 友翔(新潟産大附)	3-0	村松 悠己(長野長野工業)
	2-3	重村 浩人(石川遊学館)

〈男子ダブルス〉

内藤・飛塚(新潟産大附)	3-0	高橋・両角(長野松本工業)
	0-3	出雲・五十嵐(石川遊学館)
宮本・渡邊(開志国際)	1-3	森・赤尾(富山富山商業)
片桐・小唄(新潟産大附)	L-W	柴木・芝田(石川金沢学院)
佐藤・佐藤(糸魚川白嶺)	0-3	山崎・村松(長野長野工業)
小林・佐藤(新潟青陵)	0-3	森廣・中村(福井福井商業)
櫻井・王 (新潟産大附)	3-0	田窪・堀野(富山高岡西)
	3-0	鎌倉・五十嵐(長野長野商業)
	0-3	森廣・中村(福井福井商業)
片桐・阿部(新潟青陵)	2-3	畑・浅利(石川遊学館)
中澤・石本(開志国際)	3-1	丸子・松嶋(福井福井商業)
	3-1	土橋・加埜(富山高岡龍谷)
	0-3	畑・浅利(石川遊学館)

〈女子シングルス〉

児玉 茉優(北 越)	3-0	福澤 梨紗(長野松商学園)
	1-3	林 千智(福井福井商業)
佐藤 千華(新潟産大附)	0-3	北嶋 美月(福井福井商業)
大橋 悠梨(北 越)	3-2	芹澤 友華(石川遊学館)
	1-3	北澤 梓(長野須坂創成)
謝 嘉琪(開志国際)	3-1	濱元 乃愛(富山高岡龍谷)
	3-0	寺下 優花(福井福井商業)
	3-0	胡桃 奈歩(長野松本県ヶ丘)
	3-1	青木 千佳(福井福井商業)
	3-2	千葉 菜月(石川遊学館)
	0-3	出雲 美空(石川遊学館)
土肥 葵生(北 越)	3-1	橘 ひかり(富山富山商業)
	1-3	胡桃 奈歩(長野松本県ヶ丘)
平松みみ子(新潟青陵)	0-3	関 優花(長野松商学園)
榎本 理央(新潟青陵)	3-2	岡田 珠衣(富山新川)
	0-3	青木 千佳(福井福井商業)
大谷 彩夏(新潟青陵)	0-3	北野 智陽(石川金沢学院)
稲田 美月(新潟青陵)	0-3	土本日南子(福井福井商業)
小林美紗都(北 越)	0-3	平川 咲(石川遊学館)
相馬 天音(新潟産大附)	3-1	道端 沙羽(石川七尾)
	3-0	北川 菜々聖(福井福井商業)
	1-3	平川 咲(石川遊学館)
太田 萌水(北 越)	3-1	竹山 美菜(富山高岡西)
	0-3	吉田 美央(福井福井商業)
新野 舞(北 越)	0-3	今井紫央里(長野飯田女子)
伊藤 希望(北 越)	3-1	齊藤 理紗(福井福井商業)
	3-0	茅野 萌(石川金沢学院)
	1-3	中島 彩希(福井敦賀)

〈女子ダブルス〉

謝・横内 (開志国際)	3-1	胡桃・山田(長野松本県ヶ丘)
	2-3	松田・芹澤(石川遊学館)
大谷・青木(新潟青陵)	0-3	青木・吉田(福井福井商業)
新野・土肥(北 越)	0-3	千葉・出雲(石川遊学館)
大橋・太田(北 越)	1-3	北嶋・齊藤(福井福井商業)
榎本・坪井(新潟青陵)	0-3	土本・林(福井福井商業)
伊藤・児玉(北 越)	3-1	岡田・岡田(富山新川)
	2-3	平川・東山(石川遊学館)
相馬・佐藤(新潟産大附)	3-0	道端・堅田(石川七尾)
	1-3	南口・大南(福井福井商業)
稲田・伊藤(新潟青陵)	0-3	北澤・山崎(長野須坂創成)

男子学校対抗

1 遊学館(石川)	101	2 新潟産大附(新潟)	9
2 啓新(福井)	0 201	3 高岡龍谷(富山)	10
3 長野工業(長野)	0 102	4 航空石川(石川)	11
4 開志国際(新潟)	1 301	5 敦賀(福井)	12
5 福井商業(福井)	103	6 高岡西(富山)	13
6 飯田風越(長野)	0 202	7 金沢学院(石川)	14
7 新潟県央工(新潟)	1 104	8 新潟青陵(新潟)	15
8 富山商業(富山)	1	9 松商学園(長野)	16

女子学校対抗

1 遊学館(石川)	101	2 北越(新潟)	9
2 敦賀(福井)	1 201	3 南砺福野(富山)	10
3 須坂創成(長野)	102	4 鹿西(石川)	11
4 新潟産大附(新潟)	0 301	5 啓新(福井)	12
5 福井商業(福井)	103	6 富山商業(富山)	13
6 飯田女子(長野)	0 202	7 金沢学院(石川)	14
7 開志国際(新潟)	2 104	8 新潟青陵(新潟)	15
8 高岡龍谷(富山)	0	9 松商学園(長野)	16

男子シングルス

1. 出雲卓斗 石川・遊学館	1	37. 王景浩 新潟・新潟産大附
24. 石山慎 新潟・開志国際	0	56. 五十嵐史弥 石川・遊学館

男子ダブルス

1. 出雲卓斗 五十嵐史 石川・遊学館	2	17. 森廣玄羽 中村厳文 福井・福井商業
16. 山崎啓 村松凜音 長野・長野工業	0	28. 畑直希 浅利 良維 石川・遊学館

女子シングルス

1. 千葉菜月 石川・遊学館	2	41. 平川 咲 石川・遊学館
17. 謝 嘉琪 新潟・開志国際	0	56. 出雲 美空 石川・遊学館

女子ダブルス

8. 青木千佳 吉田美央 福井・福井商業	0	17. 土本日南子 林千智 福井・福井商業
9. 千葉菜月 出雲美空 石川・遊学館	0	26. 南口菜々 大南小梨 福井・福井商業



平成28年度 一般会計決算書

平成29年3月31日現在

[収入の部]

(単位:円)

項 目	H27年度決算(A)	H27年度決算(B)	比較(A-B)	備 考
繰越金	7,239,866	8,536,560	△1,296,694	
登 録 料	11,642,000	11,669,200	△27,200	
団 体	1,103,000	1,086,000	17,000	
新発田支部	75,000	90,000	△15,000	@5,000×18団体
佐渡	20,000	15,000	5,000	@5,000×2団体
新潟	340,000	330,000	10,000	@5,000×66団体
三条	100,000	105,000	△5,000	@5,000×21団体
長岡	170,000	150,000	20,000	@5,000×30団体
魚沼	75,000	80,000	△5,000	@5,000×16団体
十日町	40,000	40,000	0	@5,000×8団体
柏崎	85,000	90,000	△5,000	@5,000×18団体
上越	135,000	125,000	10,000	@5,000×25団体
妙高	50,000	50,000	0	@5,000×10団体
大学生	13,000	11,000	2,000	@1,000×11人
日卓協個人	9,580,000	9,729,200	△149,200	
選手一般	1,968,000	1,984,000	△16,000	@1,600×1,240人
教職員	16,000	19,200	△3,200	@1,600×12人
日学連	156,000	159,600	△3,600	@1,200×133人
高校生	1,600,000	1,504,000	96,000	@1,000×1,504人
中学生	4,480,000	4,556,800	△76,800	@800×5,696人
小学生	240,000	270,400	△30,400	@800×338人
役員一般	320,000	264,000	56,000	@1,600×165人
教職員	800,000	971,200	△171,200	@1,600×607人
審判登録料	959,000	854,000	105,000	
国際審判員	15,000	10,000	5,000	@5,000×2人
公認レフェリー	30,000	20,000	10,000	@10,000×2人
上級公認審判員	24,000	16,000	8,000	@8,000×2人
公認審判員(一般新規)	90,000	66,000	24,000	@6,000×11人
公認審判員(一般更新)	60,000	44,000	16,000	@4,000×11人
公認審判員(高校生)	360,000	366,000	△6,000	@3,000×122人
B級一公認	0	0	0	@3,000×0人
B級	380,000	332,000	48,000	@1,000×332人
大会参加料	6,207,000	6,592,000	△385,000	
実業団	48,000	64,000	△16,000	@8,000×8団体
クラブ1・2・3・4部	480,000	416,000	64,000	@8,000×52団体
クラブ5部	75,000	66,000	9,000	@3,000×22団体
ホープスト	37,500	36,000	1,500	@1,500×24団体
レディースT	80,000	136,000	△56,000	@8,000×17団体
W	70,000	94,000	△24,000	@2,000×47組
社会人S	60,000	61,500	△1,500	@1,500×41人
W	50,000	46,000	4,000	@2,000×23組
マスターズ	225,000	255,000	△30,000	@1,500×170人
国体成年予選会	67,500	72,000	△4,500	@1,500×48人
少年予選会	450,000	491,000	△41,000	@1,000×491人
高校1年生	350,000	337,000	13,000	@1,000×337人
W選手権	400,000	422,000	△22,000	@2,000×211組
会長杯(一般)	165,000	217,000	△52,500	@1,500×145人
(ジュニア)	700,000	698,000	2,000	@1,000×698人
カデットS	140,000	142,000	△2,000	@500×284人
W	90,000	92,000	△2,000	@1,000×92組
ホープス・カブ・パンビス	70,000	68,000	2,000	@500×136人
高校選抜T	300,000	300,000	0	@6,000×50団体
S	256,000	256,000	0	@1,000×256人
中学新人T	168,000	168,000	0	@3,000×56団体
S	225,000	225,000	0	@500×450人
ラージボールS	135,000	114,000	21,000	@1,500×76人
W	140,000	114,000	26,000	@2,000×57組
世代交流W	340,000	388,000	△48,000	@2,000×194組
県下小学生大会	75,000	70,500	4,500	@1,500×47団体
東京選手権予選(一般)	195,000	232,500	△37,500	@1,500×155人
(ジュニア)	190,000	231,000	△41,000	@1,000×231人
カデット	20,000	20,500	△500	@500×41人
中国日本選抜予選(一般)	90,000	190,500	△100,500	@1,500×127人
(ジュニア)	200,000	153,000	47,000	@1,000×153人
カデット	65,000	79,000	△14,000	@500×158人
小学生ランキンズ戦	250,000	336,000	△86,000	@500×672人(3大会分)
受 託 金	1,600,000	1,408,000	192,000	県体育協会から強化事業委託
国体強化事業(通年強化)	1,000,000	676,000	424,000	
強化スタッフ支援事業	200,000	200,000	0	
新潟ジュニア育成事業	400,000	432,000	△32,000	
受託金(山形財団補助金)	0	200,000	△200,000	
補 助 金	1,890,000	1,542,900	347,100	県教育委員会から
本国体派遣	1,600,000	1,120,220	479,780	岩手県奥州市開催 3種別
北信越国体派遣	260,000	271,480	△11,480	長野県松本市開催 3種別
国体ユニフォーム費	30,000	151,200	△121,200	
審判事業収入	17,000	9,000	8,000	
講習会	9,000	5,500	3,500	講習会受講のみ
資料代	8,000	3,500	4,500	ルールブック販売
その他	0	0	0	
繰 入 金	0	0	0	
諸 収 入	252,500	435,111	△182,611	
広告料等	112,000	112,000	0	ナサカ(28,000)、ニッタカ(28,000)、タマカ(28,000)広告、三美(28,000)
特別協賛金	40,000	40,000	0	ヤマト(40,000)
段位取得還元金	100,000	105,884	△5,884	
預金利息	500	125	375	
その他	0	177,102	△177,102	全県障害スポーツパンビス(日本卓球)・全信越システム事業費金・ゼンケン有償発行等
合 計	28,848,366	30,192,771	△1,344,405	

[支出の部]

(単位:円)

項 目	予算額(A)	決算額(B)	比較(A-B)	備 考
会 費	485,000	476,000	9,000	
日本卓球協会	100,000	100,000	0	加盟団体分担金・賛助会費
県体育協会	200,000	200,000	0	加盟団体会費
中部日本卓球連盟	40,000	40,000	0	加盟団体会費
全国教職員卓球連盟	20,000	20,000	0	連盟費
北信越高校合宿	50,000	50,000	0	
北信越中学校合宿	50,000	50,000	0	
北信越卓球連盟加盟金	10,000	10,000	0	県分担金
県立アリーナ建設促進会費	15,000	6,000	9,000	加盟団体分担金
登 録 料	7,467,300	7,551,470	△84,170	
日本卓球協会	6,514,400	6,616,720	△102,320	
選手一般	1,476,000	1,488,000	△12,000	@1,200×1,240人
教職員	10,000	12,000	△2,000	@1,000×12人
日学連	88,400	90,440	△2,040	@680×133人
高校生	896,000	842,240	53,760	@560×1,504人
中学生	3,136,000	3,189,760	△53,760	@560×5,696人
小学生	168,000	189,280	△21,280	@560×338人
役員一般	240,000	198,000	42,000	@1,200×165人
教職員	500,000	607,000	△107,000	@1,000×607人
日学連還元金	32,500	33,250	△750	@250×133人
全国高体連還元金	320,000	300,800	19,200	@200×1,504人
全国教職員還元金	102,000	123,800	△21,800	@200×619人
審判員日卓協登録料	321,000	283,000	38,000	
国際審判員	9,000	6,000	3,000	@3,000×2人
公認レフェリー	24,000	16,000	8,000	@8,000×2人
上級公認審判員	15,000	12,000	3,000	@6,000×2人
公認審判員(一般新規)	60,000	44,000	16,000	@4,000×11人
公認審判員(一般更新)	30,000	22,000	8,000	@2,000×11人
公認審判員(高校生)	180,000	183,000	△3,000	@1,500×122人
B級一公認	0	0	0	@1,500×0人
支部還元金	177,400	193,900	△16,500	@20×9,695人
大会開催費	2,660,000	2,741,680	△81,680	
実業団・クラブ1～5部	70,000	120,000	△50,000	大会主管費
レディース	50,000	50,000	0	大会主管費
社会人	50,000	50,000	0	大会主管費
マスターズ	50,000	50,000	0	大会主管費
国体成年予選会	50,000	50,000	0	大会主管費
少年予選会	90,000	90,000	0	大会主管費
高校1年生	70,000	70,000	0	大会主管費
W選手権	80,000	80,000	0	大会主管費
会長杯一般	60,000	60,000	0	大会主管費
ジュニア	90,000	90,000	0	大会主管費
カデット	50,000	50,000	0	大会主管費
ホープス・カブ・パンビス(T+S)	70,000	70,000	0	大会主管費
高校選抜	100,000	100,000	0	大会主管費
中学新人	100,000	100,000	0	大会主管費
ラージボール	50,000	50,000	0	大会主管費
世代交流W	50,000	50,000	0	大会主管費
県下小学生大会	50,000	49,920	80	大会主管費
東京選手権予選	90,000	90,000	0	大会主管費
中国日本選抜予選(一般)	50,000	45,000	5,000	大会主管費
(ジュニア)	50,000	45,000	5,000	大会主管費
カデット	50,000	50,000	0	大会主管費
小学生ランキンズ戦	330,000	300,968	29,032	大会主管費(3大会分)
消耗品費	400,000	401,184	△1,184	ボール代等
賞状印刷費等	200,000	316,130	△116,130	賞状印刷代、大会案内ハガキ印刷代
表紙費	300,000	255,000	45,000	ポスター代等
通信費	60,000	58,478	1,522	集書代等
強 化 費	4,500,000	3,768,409	731,591	
通年強化事業	2,400,000	1,853,281	546,719	各種強化合宿・練習会・国体二次予選会
国体強化事業	1,200,000	1,066,880	133,120	速征・強化合宿等・国体ユニフォーム補助
優秀選手育成チーム補助	700,000	660,000	40,000	
優秀選手支援費	120,000	120,000	0	
強化部話活動費	80,000	68,248	11,752	会議費・事務費
国体派遣費	3,630,000	2,505,231	1,124,759	
本国体	3,000,000	1,836,616	1,163,384	岩手県奥州市開催 3種別
北信越国体	600,000	517,415	82,585	長野県松本市開催 3種別
国体ユニフォーム補助	30,000	151,200	△121,200	
普 及 費	330,000	303,486	26,514	
表彰費	100,000	78,600	21,400	表彰盾、賞状、謝礼金等
講習会開催	195,000	216,312	△21,312	各種指導者講習会費用
会議費・事務経費等	35,000	8,574	26,426	会議費、旅費、印刷代、事務用品等
広 報 費	280,000	260,765	19,235	
印刷代	250,000	259,200	△9,200	1000部×(2回発行)
会議費・事務経費等	30,000	1,565	28,435	郵送料、事務経費等
審判部費	590,000	570,597	19,403	
講習会費用(B級・国体)	340,000	324,251	15,749	高校講習会、研修会
印刷代	165,000	131,120	33,880	ルールブック印刷費
審判員活動費	45,000	56,000	△11,000	遠征補助、会議費
事務経費	40,000	59,226	△19,226	送料、文具
委員会費	600,000	526,361	73,639	
大学	50,000	50,000	0	
高校	200,000	200,000	0	
中学	200,000	127,129	72,871	全国中学校選抜大会準備金として100,000円
小学生	50,000	49,232	768	
レディース	50,000	50,000	0	
マスターズ	50,000	50,000	0	
大会開催負担費	0	0	0	
運 営 費	2,512,000	2,139,748	372,252	
印刷費	50,000	12,960	37,040	会議資料等
旅費宿泊費	500,000	473,206	26,794	理事会旅費等
通信費	320,000	397,704	△77,704	登録事務費を含む
会議費	200,000	158,498	41,502	理事会会場費・食事費等
事務費	130,000	125,678	4,322	登録事務費を含む
庶務費	50,000	5,240	44,760	
国体資金	400,000	540,000	0	400,000
事務用品費	540,000	540,000	0	
事務機器購入費	100,000	150,383	△50,383	パソコン
HP・メール事務手当	72,000	72,000	0	
諸経費	150,000	204,079	△54,079	
繰 出 金	1,100,000	1,105,884	△5,884	段位還元金+1,000,000円を特別会計へ
予 備 費	4,694,066	0	4,694,066	
合 計	28,848,366	21,949,631	6,898,735	

最終決算額

(収入)30,192,771円-(支出)21,949,631円=(次年度への繰越金)8,243,140円

平成29年4月22日

監 事 坂中哲雄

監 事 玉木幸雄



全日本卓球



ブラ3スター プレミアム

石川佳純 (全開)

平成29年度 全日本卓球選手権(一般・ジュニアの部)大会使用球

平成29年度 大会予定

年月日	大会名	会場
H29 4月 2(日) 16(日) 16(日) 29(祝) 30(日)	県レディース大会 国民体育大会(成年の部) 一次予選会 春季県ベテラン大会・ラージボール大会 全日本選手権(ホープス・カブ・バンビ)新潟予選 中部日本選手権大会予選会(一般・ジュニアの部)	亀田総合体育館 三条市栄体育館 長岡市市民体育館 サンビレッジしばた 魚沼小出郷総合体育館
5月 7(日) 21(日) 26(金)～28(日)	実業団 クラブチーム県予選会 第22回ねりんピック大会 県高校総合体育大会	上越市総合体育館 小千谷市総合体育館 豊栄総合体育館
6月 4(日) 11(日) 11(日) 16(金)～20(火) 16(金)～18(日) 18(日) 25(日) 29(木)～7/2(日)	県社会人選手権(マスターズ)兼全日本予選会 国民体育大会(少年の部) 一次予選 中部日本選手権大会予選会(カデットの部) 日中韓大学卓球交流戦 北信越高校体育大会 小学生ランキング戦 国体選手二次予選会(成年・少年の部) 全国ラージボール大会	黒埼地区総合体育館 長岡市市民体育館 北地区スポーツセンター 東総合スポーツセンター 亀田総合体育館 新発田カルチャー 新潟大学第一体育館 和歌山ビッグホエール
7月 2(日) 6(木)～9(日) 14(金)～17(月) 15(土)～17(月) 20(木)～23(日) 22(土) 28(金)～30(日) 28(金)～30(日) 28(金)～8/2(水)	県社会人選手権(一般)兼全日本予選 全日本大学対抗選手権大会(団体の部) インカレ 全日本クラブ選手権大会 中部日本卓球選手権大会 全日本実業団選手権大会 県ベテラン会 硬式 全日本選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部) 全国レディース大会 全国高校選手権大会(インターハイ)	魚沼小出郷総合体育館 北海道立総合体育センター 広島県立総合体育館 長野県・松本市総合体育館 愛知スカイホール豊田 柏崎市総合体育館 グリーンアリーナ神戸 香川・高松市総合体育館 福島郡山総合体育館
8月 4(金)～6(日) 4(金)～6(日) 11(祝) 12(土)～13(日) 14(月)～16(水) 22(火)～25(金) 26(土)～27(日)	夏季北信越学生卓球選手権大会兼第84回全日本学生卓球選手権大会 (個人)北信越予選会 全国教職員大会 高校1年生大会 北信越国体・北信越選手権大会 全国ホープス大会 全国中学校大会 中部日本選手権大会(カデット以下)	長野県 千葉県 新発田カルチャーセンター 勝山市体育館又美浜総合体育館 東京体育館 大分べっぴアリーナ 愛知県岡崎市中央総合体育館
9月 3(日) 9(土)～10(日) 9(土) 9(土)～11(月) 16(土) 23(祝) 30(土)～10/1(日) 30(土)～10/4(水)	県ダブルス選手権大会 東日本ホープス大会 県ベテラン会 硬式 全国健康福祉祭ねりんピック 県カデット大会 県高校新人大会兼全日本予選 北信越レディース大会 国民体育大会	白根カルチャーセンター いしかわ総合スポーツセンター 川西総合体育館 秋田・横手体育館 亀田総合体育館 柏崎市総合体育館 富山県総合体育センター 愛媛・宇和島市総合体育館
10月 1(日) 14(土) 21(土) 26(木)～29(日) 27(金)～29(日)	第29回新潟県スポーツフェスティバル大会 県小学生ランキング戦② 県硬式選手権大会(会長杯) 全日本大学総合選手権大会(個人) 全日本選手権大会マスターズの部	亀田総合体育館 柏崎市総合体育館 長岡市北部体育館 所沢市市民体育館 リージョンプラザ上越・上越市教育プラザ体育館
11月 3(金)～5(日) 10(金)～12(日) 12(日) 18(土)～19(日) 18(土)～19(日) 21(火)～22(水) 25(土)～26(日) 25(土)～26(日) 26(日)	全日本社会人選手権大会 全日本選手権大会(カデット) 世代交流ダブルス大会 北信越選手権大会(マスターズ) 県高校選抜大会 西日本レディース卓球フェスタ2017年 全日本学生選抜 第65回秋季北信越学生卓球選手権大会 県ベテラン会 ラージボール	岡山ジップアリーナ 熊本県立総合体育館 亀田総合体育館 福井県営体育館 亀田総合体育館 山口県・維新百年記念公園スポーツ文化センター 大阪・なみはやドーム 富山 川西総合体育館
12月 2(土)～3(日) 2(土)～3(日) 10(日) 15(金)～17(日) 15(金)～17(日) 24(日)	北信越選手権大会(ホープス・カブ・バンビ) 県中学生新人大会 北信越団体選手権大会 北信越高等学校選抜大会 第46回北信越学生卓球新人選手権大会 東京選手権大会県予選会(全種目)	富山 小千谷市総合体育館 富山県総合体育センター 長岡市市民体育館 福井 東総合スポーツセンター
H30 1月 8(祝) 15(月)～21(日) 23(火)～25(木) 27(土)	県小学生ランキング戦③ 全日本選手権大会一般・ジュニアの部 北信越高校1年選抜大会 県下小学生卓球大会(団体)	亀田総合体育館 東京体育館 長野県運動公園体育館 白根カルチャーセンター
2月 4(日) 27(火)～28(水)	全国ラージボール大会県予選会 全国レディースフェスティバル	柏崎市総合体育館 大阪中央体育館
3月 6(火)～11(日) 23(金)～25(日) 23(金)～25(日) 25(日)～28(水)	東京選手権大会 全国ホープス選抜大会 全国中学選抜大会 全国高校選抜大会	東京体育館 神奈川・小田原市総合文化体育館小田原アリーナ 京都・島津アリーナ京都 福井県営体育館

※黒字…県卓連主催

※緑字…県外大会

※青字…その他の県大会

※赤字…段位が必要な大会